

りくつなあ〜

安原工業団地協同組合 会報

2008.9
第5号

発行 ■ 安原工業団地協同組合 〒920-0377 金沢市打木町東1400番地(金沢市異業種研修会館内)
TEL (076) 240-1411 FAX (076) 240-1903



『さらなる組合員間の交流を』

安原工業団地協同組合

理事長 米澤卓也

中国が威信をかけて開催した北京オリンピックの開会式直後にグルジア、ロシアの間が戦争状態に陥りました。また中国国内ではチベットや新疆ウイグルの独立派による活動がおこなわれ、それに対して強圧的な鎮圧が行われているとの報道もあります。

『平和の祭典』を自称するオリンピックも今日ではプロパガンダの場になっているという指摘は今回その傾向をより強めているように思います。人種問題と宗教問題、われわれ日本人にはあまり強く実感として感じられない二つの問題が、現在の平和に対する一番の阻害要因であることに理解を深め、日本が国際社会にどのような働きかけをすべきか、ということが一般に語り合われるようになって欲しいと思います。

7月には2001年からWTO（世界貿易機関）で協議されていたドーハ開発ラウンドが最終局面で合意に至らず決裂しました。日本としては農業分野での大幅な譲歩を覚悟しながらも途上国側の反対で決裂した事で胸をなでおろしているといわれていますが、資源小国として貿易に頼らざるを得ないわが国が産業構造の見直しのスピードを緩めることのないように祈らざるを得ません。

2008年の北京オリンピック、2010年の上海万博までは続くであろうと言われていた中国の好景気も都市と地方の格差増大の露呈や地方行政の腐敗の蔓延などで急激に悪化してきています。

アジアの経済を牽引してきた中国の減速、アメリカのサブプライム問題による金融不安と株安、行き先を失った投資マネーによる原油をはじめとする鉱産物や穀物相場の上昇などで世界経済は実体経済にも影響が出始めています。

国内では上場企業を中心とした好業績により景気拡大が戦後最長にわたり続いてきたと言われてきましたが、すでに後退局面に入った模様だといわれています。われわれ中小・零細企業にとっては本当に景気拡大がそんなに長期間続いて来たのかと思いますが、今後はさらに後退局面に入っていくのは間違いないようです。原材料高の製品安、電力費など経費の増大、貸出基準の厳格化など環境は厳しくなるとは思いますが、こういった中で私たちは中小・零細企業ならではの強み、たとえば、経営者が直接その品質、納期、コストに関与して保証できる事、意思決定が素早く顧客要求に迅速に対応できる事などいわゆる小回りを利かせていけば、乗り切っていけるのではないかと思います。

私たちの安原工業団地は200社以上が集う団地です。各組合員にとって潜在的な顧客の集まりだといってもいいと思います。是非、受発注の際この工業団地の中でできないかを一度考えてみて頂きたいと思います。原価が同じなら少なくともヒト、物の移動のムダが削減できます。そういった交流がひいては新商品や新技術開発のグループの萌芽につながっていくのではないかと思います。

そのためにまず各社がどんな仕事をしているのかといった情報提供のため、今回ホームページのリニューアルを行います。組合各社の情報の更新と詳細ページ未登録の方への登録依頼がすでに届いていると思います。是非ご協力をお願いしたいと思います。(8月末で一旦締め切りとなっていますがその後も随時受付いたしますのでお気軽に申し込みください)

といいながらも実際には人の交流は『Face to Face』顔を見詰め合って、に勝るものはありません。当組合には組合員全員の交流の場は町内会と合同の新年会がありますが年一回の交流ではなかなか真の共同体意識を育むのは難しいと思います。新たに交流の場を設けることを計画していますので、その節にはご参加のほど宜しくお願いいたします。

『みんなでもっともっと交流を深めましょう』

副理事長 就任あいさつ



中村 俊彦

この度、副理事長に選任されました。各企業にとっても大変厳しい状況下ではありますが、組合活動については、米澤卓也理事長を支え、しっかりとがんばりたいと考えています。担当は主に事業部会の総括であり、新たに組織拡充事業

をおおせつかりました。

現在、団地内には238社ありますが、組合加入は190社であり、今後未加入の会社には、足を運んで組合加入を促進していきたいと思いますので、どうか皆様のご協力とご理解をお願いいたします。



塚本 一樹

この度、副理事長に選出して頂きました。このような大役を仰せつかり不安もありますが、諸先輩方からのお力添えを頂くという心強い言葉もあり微力ながら全力を尽くす所存です。また、昨年度まで青年部の部長を務めさせて頂

いた経験を元に青年部とのパイプ役も努めて行きたいと思えます。

なにぶん若輩者ではありますが、今後とも皆様のご指導、ご協力をお願いいたしまして挨拶とさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。



— 青年部部長就任の挨拶 —

北村 直樹

この度、塚本部長のあとを引きつぎ青年部部長を務めさせて頂くことになりました。

安原工業団地は異業種の会社が集まっている特殊な場所であり、その長所を活かして青年部らしい取り組みを考えていきたいと思っています。私自身は未熟ですが、皆様方の知恵と協力をいただきながら、精一杯頑張りますので宜しくお願いします。

平成20年度第13回安原工業団地協同組合通常総会報告



安原工業団地協同組合第13回通常総会は、平成20年5月28日（水）に金沢市異業種研修会館において、組合員107名（委任状出席を含む）が出席し開催されました。

入口吉男事務局長が開会宣言をし、米澤卓也理事長の挨拶の後、中村俊彦理事が議長に選任され、議案においては、大平邦久副理事長が原案を朗読し、内容説明がおこなわれました。

下記の9議案が上程され、全て原案どおり可決承認決定されました。

なお、第7号議案「任期満了に伴う役員選出の件」については、選考委員による選考委員会を開催するため10分間休議を宣し、別室において理事20名、監事2名を選考し、議場に諮ったところ、満場異議なく当選者を決定しました。

再度10分間休議し、別室にて理事会を開催した結果、次の方が代表理事、副理事長に選任されました。

代表理事（理事長） 米澤 卓也

副理事長 大平 邦久、山岸 春美、中村 俊彦（新）、塚本 一樹（新）

第1号議案 「平成19年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、財産目録及び利益剰余金処分（案）承認の件」

第2号議案 「平成20年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）承認の件」

第3号議案 「平成20年度経費の賦課及び徴収方法決定の件」

第4号議案 「平成20年度借入金残高の最高限度額決定の件」

第5号議案 「役員報酬決定の件」

第6号議案 「定款変更の件」

第7号議案 「任期満了に伴う役員選出の件」

第8号議案 「平成19年度金沢市異業種研修会館事業報告書、貸借対照表、損益計算書、財産目録、剰余金計算書及び利益剰余金処分（案）決算報告の件」

第9号議案 平成20年度金沢市異業種研修会館収支予算書（案）報告の件

最後に再任された米澤卓也理事長より、相変わらず厳しい経済環境が続くが、当組合員相互間の親睦を深め協力、協調性の意義を伝え、会員増強に努めたいと挨拶を行い19時40分に閉会しました。

組合役職員名一覧

顧問	安嶋 勇
理事長	米澤 卓也
副理事長	大平 邦久
副理事長	塚本 一樹（新）
副理事長	中村 俊彦（新）
副理事長	山岸 春美
理事	相川外志子
理事	池田 秀樹
理事	岩上 伸人
理事	紙本 敬章（新）
理事	北 卓
理事	北村 直樹
理事	越野 英司（新）
理事	沢田 滋
理事	田中 泰
理事	中川 政一（新）
理事	林 義光（新）
理事	福田 増徳
理事	堀田 鉄雄（新）
理事	三島 輝男
理事	水野 康彦
監事	塚本 舜（新）
監事	米澤 昭午
事務局長	入口 吉男
事務員	山口美枝子
事務員	出越 昌子
事務員	東渡智恵子

工場団地における防火講演会に80名が参加

安原工業団地では初めてとなる防火に関する講演会が7月16日(水)、異業種研修会館で開催されました。ひと月ほど前に5棟を全半焼する工場火災があったばかりで関心も高く、会場は事業主や防火管理責任者でほぼ満席となりました。

講師として金石消防署予担当の館克紀氏を招き、「事業所における防火管理」と題してスライドを使つての講演を頂きました。

始めに金沢市では平成19年には117件の火災があり、約3日毎に火災が発生しており、原因としてはコンロ、放火、タバコが多いと説明された。更に工場火災について具体例を挙げながら説明され、工場には一般家庭に比べ格段に危険物が多く、防火対策には特にきめ細かな対策が必要であると指摘された。

火災のメカニズムとして燃焼の三要素となる「熱源・酸素・可燃物」について説明され、この三つのうちの一つを取り除けば火災は防げると、強調された。更に万が一に火災が



起きたときの対応策や火災予防のための消火訓練や避難訓練等の防火管理体制の構築について説明された。

参加者一同も火災の怖さを実感し、絶対に火災をださないと誓い、有意義な講演会となった。

メタボリックシンドロームを予防する

2月18日(月)金沢市異業種研修会館において、金沢市工業団地連絡協議会、安原工業団地協同組合合同の「メンタルヘルス対策研修会」を開催しました。

米澤卓也金沢市工業団地連絡協議会会長の挨拶の後、講師は、金沢大学大学院 医学系研究科公衆衛生学教授 医学博士 中村 裕之氏でテーマは「メタボリック症候群を防ぐ」と題して、説明書を手引きにご講演いただきました。

中村先生から今日の食生活やライフスタイルの変化で肥満の人が増えてきており内臓脂肪の蓄積による高血糖、高血圧、脂質異常の状態が糖尿病、心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病の発症と大きく関連しており、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）を防ぐ対策についてどうすればよいか、参加者は真剣に聞き入っていました。

26名の参加者がありました。



組合功労者表彰を受賞

5月30日(金)、石川県中小企業団体中央会の通常総会が開催され、それに併せて組合活動功労者表彰が行われ、当組合からは塚本舜副理事長（現監事）、福田増徳副理事長（現理事）が10年表彰を受賞しました。両氏の多年に亘る組合活動の功績が評価されたもので、当組合としても6月25日(水)に開催された新旧理事懇親会で、ささやかながら祝賀会を行いました。誠にありがとうございます。

中学生の職場体験事業 モノづくりの基礎を学ぶ

県下全中学校の2年生が、自己の進路選択を考えるとともに主体的に自己を生かそうとする態度や能力を育むため行われている、地域とともに「わく・ワーク（work）体験」事業に協力して、当工業団地でも7月23日(水)～7月25日(金)にかけて5社が15名の地元緑中学校の生徒を受け入れました。

様々な業種の中から製造業を選んだ生徒達だけに、地味な作業にもかかわらず真面目に真剣に取り組み、受入れ企業からも極めて良い評価がなされました。

短い体験の中からも得ることができた貴重な経験を将来の進路に生かして頂きたいと願っています。



平成19年度安原工業団地協同組合 ボウリング大会開催

平成20年3月7日(金)ビックボウルVIVAにおいて、組合主催のボウリング大会が開催されました。

当日は、組合員、従業員、ご家族計100名が参加しました。

なお、成績は下記の通りです。（2ゲーム合計）

優勝	ハイテクス工業(株)	池田 良彦	386P
第2位	(株)エスアールエル北陸事業所	中村 孝亨	378P
第3位	カナカン(株)冷食金沢営業所	小島裕美弘	373P

青年部

総会及び事業紹介

平成20年度第8回通常総会は6月7日(土)割烹たけしにて、部員37人中18人の出席にて開催いたしました。5つの議案が審議され承認されました。

- 第一号議案 平成19年度事業報告
- 第二号議案 平成19年度決算報告及び監査報告
- 第三号議案 平成20年度役員選任 (案)
- 第四号議案 平成20年度事業計画 (案)
- 第五号議案 平成20年度予算 (案)

平成20年度事業計画

- 1 各種会議 (総会、幹事会)
- 2 安原工業団地PR活動と地域の親睦を図る事業 (源助大根、ソフトボール大会)
- 3 組合の事業に対する協力に関する事業 (クリーンビーチ石川)
- 4 研修会に関する事業 (視察見学)
- 5 親睦並びに情報交換に関する事業 (会員新年会)

平成20年度 青年部役員

顧問	塚本 一樹	部長	北村 直樹
副部長	沢田 滋	会計	三島 克也
幹事	東山 裕一	幹事	福田 祐一
幹事	前田 和佳	幹事	米沢 秀輝
幹事	米澤 隆亮	監事	宮村 尚
監事	野村 了		

①部員間の交流と自己啓発

②安原工業団地の活性と地域の交流

青年部は上記2項目を目的として活動していますが、青年部発足9年目にあたり今まで培ってきたものを更に充実させられるように、青年部員一丸となって取り組んでまいります。

皆様方には青年部事業へのご理解を頂き、今後ともご協力をお願いいたします。



女性部

研修会報告

昨年度、2回目の研修会が平成20年3月16日(日)17名の出席で湯涌温泉「かなや」にて開かれ「金沢の奥座敷湯涌温泉の今昔と暮らし」について女将の安藤喜代子さんよりお話を伺いました。



総会報告及び事業計画

安原工業団地協同組合女性部「桜梅桃梨の会」第6回通常総会が平成20年6月14日(土)金沢白鳥路ホテル1F「ソワール」で出席者22名にて開催されました。

議案の審議は

1. 平成19年度事業報告書及び収支決算書承認の件
2. 任期満了に伴う役員選出の件
3. 平成20年度事業計画(案)及び収支予算書(案)承認の件の3つの事項で全て原案通り承認されました。

また平成20年5月28日(水)第8回中央会女性部通常総会で、女性部顧問山岸春美さんが、平成20年度中央会女性部副会長に選任されたことが報告されました。その後会計の新保外喜子さん(シンボ精密)が転居により女性部退任となるため花束贈呈をいたしました。最後に部長の挨拶で閉会となり、引き続き懇親会が賑やかに行われました。

今年度の事業内容は次の通りです。

1. 講習会、研修会に関する事業
会員のために資する各種講習会、研修会を行う。
2. 親睦並びに情報交換に関する事業
会員相互の親睦並びに情報交換を図る。
3. 組合の事業に対する協力に関する事業
各種組合事業に協力する。
4. ボランティア活動推進に対する事業
古切手収集及びプラタブ収集を通じて福祉団体へのボランティア活動を行う。
5. 目的達成のために必要な事業
会の運営を円滑にするため理事会を開催する。
6. 安原工業団地内の緑化推進
幹線道路にプランターを設置し、四季折々の草花を植栽する。

平成20年度 女性部役員

顧問	山岸 春美	部長	大平 幸枝
副部長	相川外志子	副部長	林 珠江
会計	丸山加代子	理事	池野 菊枝
理事	笠井恵美子(新)	監事	中村 美春
監事	新川 基		

あ と が き

暑い日が続きますね、体に良い事何かしていますか。
夏バテに気をつけましょう。

人には免疫力があって、いろいろな病気から守られています。しかし現在は、人間のわがままで地球が病んでいます。地球にとって人間という病原体が、地球の免疫力を上まわった時、自然は人間を襲ってきます。

最近地球上では、人間には想像出来ない自然災害が多数起こっています。美しい地球を守るために出来ることをしてみましょう。自分のために…。

発行責任者 米澤 卓也

編集委員 相川外志子、岩上 伸人、大平 邦久
紙本 敬章、北村 直樹、越野 英司
田中 泰、入口 吉男、山口美枝子